大阪乾癬患者友の会(梯の会) 発行

編集 友の会編集委員

### ..... I N D E X ...... 巻頭言(P1)

- ・講演「乾癬のVD治療に ついて」(P3)
- ·質疑応答(P6) 会員体験談(P9)
- 総会アンケート(P11) · H 15 年予算案
  - 事業計画(P13)

第

口

|学習懇談会開

か

れ

る

・お知らせなど(P16)

### 第8回



学医学部 ちょう) 会館において、 (大阪府 吹田市) 日 (目)、 大阪乾癬患 銀杏 大阪

ています。

者友の会「第八回乾癬学習懇談会」

会学術^ が開催されまし 私たちも大変共感するところがあ モアを交えて話しされるな 大会参加 田副会長から第十五回 挨拶から始まりました。 目となります。 など苦しい体験の中にも、 学習懇談会に参加され、 から、 会長の司会により、 学習懇談会は午後十二時三 の会の会員さんが、 患者体験スピーチは三重 から多数の会員さんが私たち 会議 乾癬と仕事、 銀杏会館での開催も、  $\mathcal{O}$ 今 回 報告がありました。  $\mathcal{O}$ 鹿児島県屋久島 は 学習懇談会は 乾癬とスト 入院闘 |重県乾癬の 会長開会の 日本乾癬学 その 後、 かに、 岡 病生 **禀**乾 での 出 恒  $\square$ 

大阪と三重との交流 が根付

てき

どちらの会に参加すべ という声があがったのは如何に両 会が重ならないようにして欲し た会員さんも多かったのではない 示しています。 会に期待する会員さんが多い のでしょうか。「東京と大阪の学習 ましたが、当日は、 今回は百名を超える参 会も学習会が 7同時 東京 きか迷われ 地 開 区加 催 |乾癬患 が され、 か あ な 1)

医学部の たちにくださいましたが、 まさにお得な .D3に関する情 東山 今 回 ックス発売に先駆けて、 ンアルファ・ 林先生は 加 真里先生の の学習講演会は、  $\mathcal{O}$ 小林照明先生と日生病院 した会員さんにとっては 前回 日とな ハイの発売に合わ いダブル 報を 0 講演で、ドボ いち早く私 ったようで 講演とな 大阪 今 回 ビタミ 大学

阪乾癬患者友の会会長

快にお答えを頂きました。 た今回は本会生みの親とも な 会により質疑応答がおこなわ て学習講 彦先生も参加 に対する知識 頂 吉川先生、小林先生、 いで頂く講 山先生は 大阪大学医学部教授の吉川邦 7 私たち 副 演の後は、 作 して頂きま :用を詳. して頂きました。 演となりました。 を  $\mathcal{O}$ 断片的. 両 使 先生が完璧に 吉良先生に 東山 わ く説 な乾 れる薬剤 比先生の いうべま 癬 明 また  $\mathcal{O}$ れ、 司 さ 薬 0

リアに分かれ、引き続き府県、 良先生、 東病棟のナースの皆さま、 相変わらず、 六十数名の にあたっておられました。 懇親会場の には名残惜しくも がら乾癬談義に花をさかせました。 大阪大学医学部付属 プは二次会に出 ル前の別室に移動 後の懇親会は、 研修医の先生が個人相談 参加があり、 一角では、東山先生、 ネッ 地方別に七 お菓子をつまみな こ協力ありがとう。  $\vdash$ 散会しました。 -交流の かけたようで 本会場 午後 岩者が 今回 前 9 4 時 0) 三 回 は 吉 和 工

## **第八回学習懇談会講演**

# 乾癬のVD3治療について」

大阪大学医学部皮膚科学講師

## 小林照明



小林照明先生

変ありがたく思っています。をようは私の外来へ来られている患者さんもたくさんお見えにが限られた診察時間内に説明させが限られた診察時間内に説明させが限られた診察時間内に説明させい。いつものような場をいただいて私もれていきょうは私の外来へ来られてい

## ビタミンD3製剤誕生

に、治療のためビタミンD3を内おられる骨粗ショウ症の患者さん以前の話ですが、乾癬を患って【スライド】(男性の背中)

りました。 効であるのでは?ということにな 例から、乾癬にビタミンD3が有 膚症状が治ってしまったという事 服していただいたところ乾癬の皮

での効果が明らかにされたのです。 「医学部皮膚科」によってビタミン の3の乾癬に対する効果が報告され、ここからビタミンD3の外用 が開発されるようになりました。 には、発見されていましたが、一九 には、発見されていましたが、一た には、発見されていましたが、一た。 での効果が明らかにされたのです。

### 皮膚の構造と働き

重さは体重の約十六%をしめてい。これの広がりがあります。またそのすが、その表面積は成人で約一、六皮膚の表面には、表皮がありま

型ビタミンD3は細胞質内のビタ である皮膚の細胞 す。この働きが乾癬の病気の原因 細胞の中心にある核へ移りDNA ミンD3の受容体と一緒になり、 程をわれわれは【皮膚の分化】とよ 下の基底層の細胞が分かれてから 膚はこのように表皮がありまして、 最大の臓器といわれています。 んでおります。 れてくるわけです。このような過 かかって皮膚の表面に押し上げら 有棘層、顆粒層、角層と通常四週間 (遺伝子) にいろんな命令を下しま 皮膚は身体の臓器の中でも 体の中にある活性 (表皮ケラチノ



熱心に講演に聴き入る皆さん

とよう の現象を正常化すると考えられて がます。皮膚の働きとしては、身体 がます。皮膚の働きとしては、身体 のます。

### **乾癬の原因と治療**

でいません。 を順になりますと、基底層から 大だにはっきりとしたことは分っ でおこり、同時に炎症がおこって でおこり、同時に炎症がおこって の下から上への分化が、四~五日 の下から上への分化が、四~五日

があります。 こってきます。 夫なのですが、 外線治療にしても短期的には大丈 からステロイド剤の副作用や、 ずれの治療法にしても決定的なも 疫抑制剤が使われてきました。 並行して紫外線治療やビタミンA 用剤はステロイド中心に処方され、 いうものは、軽症から重症まで、外 ても免疫抑制剤についても副作用 を超えると発ガン性の (商品名チガソン) の飲み薬とか免 従来からの乾癬に対する治療と 乾癬治療の経過の長さ ビタミンAについ ある一定量の照射 間

サイト) の増殖亢進、分化障害とい

### 米での乾癬治療

チョイスとして使われているよう はりビタミンD3がファースト す。ヨーロッパやアメリカではや うような使われ方がされておりま くなりましたがタール剤・・・とい チル酸、 目にステロイド剤、三番目にサル ンD3軟膏のドボネックス、二番 番処方箋の量が多いのがビタミ ] 口 四番目に日本で使われな ツ パ 0 例からいい ますと

## ビタミンD3製剤とは

皮膚の増殖が抑えられるわけです。 タミンD3を投与することにより、 正常化させる働きを行います。ビ ついて異常な皮膚のタンパク質を 細胞では受容体というものにくっ ムを強化する働きをするのですが、 となり、 を加えられて活性型ビタミンD3 より造成され、肝臓、腎臓などで手 は身体の皮膚での紫外線の働きに もともとビタミンD3というの 骨を丈夫にするカルシウ

## 各種ビタミンD3軟膏

### 【ボンアルファ軟膏】 九九三年十二月発売 帝人

クリー 度が薄く、 る使い分けが可能な剤型が揃って ファローション2 μ g」など軟膏、 アルファ軟膏2μg」「ボンアル 特徴です。ボンアルファには「ボン が主成分で (2μ g:0.0002%) います。 ファクリーム2μg」「ボンアル 有します。 ボンアル 4 ボンアルファ軟膏は濃 ファはタカルシトー 副作用が少ないことが ローションと部位によ

【ドボネックス 二〇〇〇年六月発売 ジサワ 軟膏】 帝国 フ

シポトリオール (50μ g:0.005 %)含有します。一本十%として本 IJ 数にして九本くらい、一週間に九 、オールが主成分で ド ボネックス軟膏はカルシポト %中カル

オキサロ ホ ル軟膏】中外・マ ル



上:ボンアルファハイ軟膏 : オキサロール軟膏

### 1000年九月発

以内の使用が可能です。一日二回 含む外用剤です。一週間に七十% の外用で、 シトールを、一等中に二十五μg (チューブ1本)を超えないこと。 オ キサロー 一日の使用量が十% ル軟膏はマキサカ ル

### 【ボンアルファハイ軟膏】 帝人

### 一〇〇二年十月発売

μ g」「ボンアルファクリーム2μ g」を販売されてきましたが、【ボ g」「ボンアルファローション2μ 従来から「ボンアルファ軟膏2

> 二μ g製剤に比べて主薬含有量を ファハイ軟膏についても一日 合う効果があります。ボンアル いては一日一回の使用で二回に見 期待されています。作用強度につ 十倍とした高濃度製剤であり、よ ンアルファハイ軟膏】 ようにすることが大切です。 (チューブ一本)の使用を超えな 強い薬理作用による高い効果が はこれら

### \*\*\*\*<del>\*</del>\*\*\*\*\*

ていただいてその効果を確かめる ころなかなか申しあげられません。 す!」というようなことは今のと 概に「効果がある順番はこれで などあることはあるのですが、一 ド剤リンデロンなどとの比較研究 治験や研究室レベルでのステロイ が、各々構造、組成も違い患者さん のですか?」などと尋ねられます 生、どれを使ったら一番良く効く 特徴があり、私も患者さんから「先 実際には患者さんそれぞれに使っ の個人差というものもあります。 それぞれの薬には、 いうようなことになります。 強 化された

## ビタミンD3外用剤の使用上

り副 チェックすることになります。カ中のカルシウム値の上昇がないか のカルシウム値の検査を行 月後、二ヶ月後に尿中、または 体内のカルシウム値に影響を及ぼ 大切です。 分注意しながら使って行くことが ら、そのような副作用の症状に充 の患者さんもおられるわけですか ありませんが、人とは違う過敏症 べての患者さんに現れるわけでは いろな副作用があらわれます。す 腹部膨満感、頭痛、めまいなどいろ 症状は倦怠感、脱力感、食欲不振、 ますと、高カルシウム血症の主な ういう症状にあらわれるかといい ルシウム値の上昇は具体的にはど 度の量を使う患者さんには、一ヵ すことがあります。 タミンD3製剤も薬である限 作用というものがあり、 そこで、 、ある程 V, 血. 血. 中

は安全性が確立していません。 すれる患者さんには注意が必要です。 ですから、腎臓などが弱っておら ですから、腎臓などが弱っておら ですから、腎臓などが弱っておら というのは、体内でカルシ

われております。 ど、似たような他の皮膚病にも使症(ショウセキノウホウショウ)な症(ショウセキノウホウショウ)な症(ショウとで、乾癬のみならず、強癬のみならず、

効果がある 私たちも外来で患者さんから「ボ す。最新に発売されたボンアル段はその十倍ということになりま が十グラム入りですから一本の値が一等百五十五円、チューブ一本等百五十四円、オキサロール軟膏 すとボンアルファ軟膏は 題もあります。薬価基準によりまたが、薬代の経済的負担という問 軟膏の二回の外用に匹敵する薬理 高いの?」と疑問を呈されること ファハイ軟膏は一端三百八円と倍 五十五円、ドボネックス軟膏は、一 ています。 で同等の効果が得られると評 ハイ軟膏は一日一回の外用で他の もあるわけですが、ボンアルファ ンアルファハイ軟膏は何でこんな の薬価になっています。この点で 先ほど会長からも触れられま 厚生労働省の薬価基準 効果に見合った値段で 従来の半分の使用量 が百  $\dot{\phi}$ 価

> だと思います。 今の経済環境の中でなかなか大変得していただけるようですが、昨明をすると患者さんにもやっと納

ではそんなに問題になることはあいて、ステロイドをお使いの患者 さんについては、一時にステロイドかいますので、徐々にステロイドから離脱することが必要です。ステロイドかけれてよることが必要です。ステロイド以外の薬からの変更についてはそんなに問題になることはありません。

併用すると効果が上がるという がえって悪くなることもありますが、 をはり乾癬治療に慣れた医師でないと、厚塗り状態になったりしてかえって悪くなることもありますが、 でで、熟練した医師の指示に従ってでで、熟練した医師の指示に従ってでいます。またビタミンD3軟膏とステロイド軟膏を混せて使う方法などもありますが、ないと、厚塗り状態になったりしてで行うことが必要だと思います。

### 終わりに

私は、数年前米国のメイヨーク

と思っていますので、

そういう説

定もこんなところにあるのだろう

たと少々悔いが残っています。 さんとかかわりを持つようになり、 剤の開発がおろそかになっていた に忙しく、新しいビタミンD3製 胞レベルのビタミンD3の作用) れていました。私は自分の研究(細 やはりビタミンD3の研究が行わ ンのメーカーとつながりがあり、 北欧デンマークの世界的なビタミ 訪 リニック(ミネソタ州) に留学しま もう少し力を入れておればよか ようで、 た。 れることで有名です。そこでは、 この病院は大統領が検診に 帰国してから乾癬の患者 0

お箋を前にうんざりしている患者方箋を前にうんざりしている患者のと同じように、たくさんの処日本と同じように、たくさんの処理がある。

最近は、いろんな組み合わせの最近は、いろんな組み合わせのとうです。で静聴ありがとうでざいて治療を確立していただきたいとた治療を確立していただきたいとのがます。

\*

### 講演の補講

の治療と併用すると効果が上がる「講演内でビタミンD3軟膏は他

説明が不十分なので補足させて頂 ということに触れましたが、 少し

シャル 率よくそれぞれの治療の長所を引 う事実をふまえて、より有効に効 い患者さんが数多くおられるとい によっても症状の改善が十分でな き出そうという方法です。 ます。ビタミンD3軟膏単独使用 という意」) 治療という方法があり せ」という意」) ション (Combination:「組み合わ 用経験がかなり蓄積されていまし ビタミンD3軟膏は海外での使 その使用方法にコンビネー (Sequential:「連続的な\_ 治療とシークエン

れます。 ンD活性の低下を来すものもあり、 なる薬剤の種類によってはビタミ 使用法でもあります。 激性を軽減する効果も期待しての に高濃度のビタミンD3軟膏の刺 イド外用剤との混 ものです。 用の発現を防ぐことを目的とする らの効果を高める一方、 数の薬剤を同時に使用して、 コンビネーション治療とは、 外用剤との併用としてステロ 使用量を抑えることで、 合は避けるべきですが ビタミンD3軟膏の場 療効果を上げると同時 合使用が考えら 混合相手と 個 ロ々の薬 副作 それ 複

> す。 比較的安定というデータがあり É

ます。 とも可能となり、 れると同時に投与量を抑制するこ 導体との併用で良好な効果が得ら さらには内服剤との 免疫抑制剤やビタミンA誘 有用と思われま 併用 t あり

band) UVBとの併用も行われてきて いるようです 殊波長のナロー・バンド (narrow-善が見られます。 (PUVA) 療法との併用で明らかな改 (UVB)療法、ソラレン長波長紫外線 内 服以 外 でも また近年では特 中波長 紫 外

用が考えられます。 限に生かすとともに、 ず使用し、 著しい効果が期待できる薬剤を先 口  $\mathcal{O}$ ミンD3軟膏でも濃度の異なるも 外用剤に限定して考えると、ビタ ントロールを目指す治療方法です。 避し長期にわたる乾癬の症状のコ を組み合わせて使用することによ 用でも副作用等の恐れのないもの り効果が期待できないが、長期使 用には適さないが短期使用により イド外用剤と組み合わせての使 を組み合わせて使うことやステ シークエンシャル治療は長期連 各薬剤の持つ治療効果を最大 次に短期使用ではあま 副作用を回

せて行うことが必要になります。

ン治療で内服剤や紫外線治療も併

ン治療でります。これでネーショ場合には前述したコンビネーショ よる症状増悪の可能性もあり慎重 めた場合にはビタミンD外用剤 ステロイド外用剤により治療を始 能な状態に変えていきます。 り長期にわたるコントロールが可 に時期を見て変えていくことによ やし、そのビタミンD3軟膏のみ 度を下げ、ビタミンD3軟膏を増 外用剤を使用する。という方法で、 D3軟膏を平日に使用 イド外用剤、 の性急な切り替えはリバウンドに 徐々にステロイド外用剤の使用頻 土、日曜には強いめのステロイド 各一回ずつ外用したり、 例えば、 一日のうちでもステ ビタミンD3軟膏を ビタミン 週末の ただ

なっていく傾向もはっきりとして癬治療のファーストチョイスにかるようにビタミンD外用剤が乾 を高めるかだと思います。 どのように使い分けるか、それに ないのですが、欧米の例からもわ 外用剤が使用されることは間違い よりどのように患者さんのQOL います。 今後も乾癬治療にはステロイド 問題はこれらの外用剤を

また機会を頂ければ、ビタミン

す。

できるかと思います。 合わせ方など詳しいことをお話 D 外用剤と他の治療方法との 組



阪大構内

ましたが、紙面の関係上、 真里先生の講演も行わ 次号に掲載させて頂きま ★今回の総会では、 東 ħ Ш

### 講演

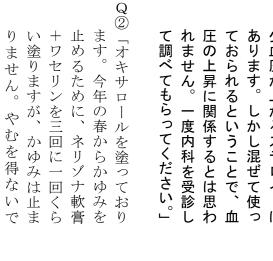
◇司会◇ 東山真里 (回答) 吉川邦彦 吉良正浩

だったか分かりませんが、 少血圧が上がるステロイドは 「もともとの血圧がどの 各先生 )程度

多

Α

Α



会場からの質問に答えて頂く各先生方

「発疹が良くなったりするとき す。 めるのは無理ですので、 るのですが、それ以外にかゆ ントロールできて、良くなっ にかゆみがでることがありま いというのは塗り薬だけで止 ていくとかゆみは治まってく そのまま発疹の悪化がコ Α

Q③「光線療法でオクソラレン軟 ります。続けてよいでしょう 膏を塗って一週間ごとに当て か?(七十代男性)」 ていますが赤くなるときがあ

程度に下げる必要があります。 るものです。しかし赤くなる ください。」 光のアレルギーがあるかもし 非常にまれな可能性としては から、光の量を赤くならない すぎている可能性があります ということは、光の量をあて あてるというのは元々赤くな れませんから医師と相談して 「オクソラレンを塗って光線を

Q④「二十九年間ステロイド外用 剤を使用しております。 十代女性)」 くらい使用できますか? 妊娠の可能性のある者にどれ 結婚したために、妊娠と薬の 副作用、オキサロールは 最近

Q①「ボンアルファとマイザー軟

しょうか?(七十代男性)」

膏を混ぜたお薬を使用してい

ます。ステロイドを使用して

Α

だったのですが最近百五十で

週間たちます。血圧は低め

す。ステロイドの薬は使用し

つづけていいでしょうか?

(五十代女性)」

高くなってきたように思いま

3)にはレチノイド(ビタミン 「オキサロール(ビタミンD

> のカルシウム濃度が上がらな 刻な影響はありません。血中 と思います。」 いレベルの使用では問題ない A) のような、妊娠に対する深

使いになればと思います。」

スタミン剤のかゆみ止めをお

Q 5 らいあります。一日、一~二回 なったのですが、関係あるで が、いいのでしょうか、悪いの タミンD入りのカルシウム、 しょうか?結石予防のためビ ています。二年前に結石に 程度オキサロール軟膏を塗っ でしょうか?(四十代男性)」 マグネシウムを飲んでいます 「小さい患部全身に二十個く (6)

Α うことは血中のカルシウムを 増加する働きがありますから、 ます。ビタミンD3軟膏を使 を飲むというのは問題があり 結石予防のためカルシウム剤 てもらう必要はあると思いま を普通の人より頻繁にはかっ えません。血中のカルシウム 結石に全く影響がないとはい カルシウムなどの塊ですので、 「結石はもともと、シュウサン 尿中のカルシウム濃度

Q⑥「現在、発症しているのが、手 す るのでしょうか? によって使い分ける効果はあ いる薬が違います。実際、部位 が、部位によって使用して 爪、足指の爪、背中、頭皮で (三十代女

A

性の問題、 「使い心地もありますが、吸収 吸収されやすいので、弱めの ば効果的です。逆に股とか折 塗るとか、 治りにくいので、強めの薬を ります。 とか薬を吸収させるよう使っ か爪が生えてくる根元になん 塗っても効きません。爪の下 れ曲がってひだひだのある場 てください。」 爪ですが、爪の表面から薬を 薬を使うのが良いと思います。 密封され易い場所は薬が 膝から下はなかなか 塗る回数を増やせ 効き方の問題があ

Α

Q⑦「昨年夏以降、一定の間隔をお 五 十 m 悪化しました。退院後も体力 低下し、本年二月風邪が長引 減しました。しかし免疫力が いてネオーラル(免疫抑制剤 き重症の肺炎で入院、症状も g) を服用し症状が軽

> ないものか質問します。 飲み薬は服用することは出来 今後ともネオーラル、その他 は われています。 は付い 口 向 的 と考えていますが、掛かり なかなか改善しないので、 使用しないほうがよいとい けの医師からは免疫抑制剤 に衰え、 かっていません。 た段階で再度服用した 症状もよ 塗り薬だけで ある程度 い方向 (六十

> > Α

- 「ネオーラルのために免疫力が くご相談ください。」 肢もありますので、 ンなど免疫抑制剤以外の選択 も結構かと思います。 うえ一旦停止していただいて 状の程度により医師と相談 ようなことはありますが、 スポリンを飲むと少し長引く 邪を引いたときなどにシクロ ようなことはありません。 のでそのために肺炎をおこす するようにつくってあります 球の一部だけを抑える働きを 下させるのではなく、リンパ オーラルは全ての免疫力を低 低下したとのことですが、 医師とよ チガソ 風
- Q⑨「今、顔も身体もオキサロー を塗っているのですが、 身ルル

- Q 8 のでしょうか?(六十代男 用剤として用いる方法はないケアが必要です。このため外 るとのことですが、副 量でも、充分な効果が得られ 「免疫抑制剤が比較的 作用 少な  $\mathcal{O}$
- がりません。一般に言われて ということですが、広い病巣 タクロリムスに関しては、検 から塗っても効果は得られな ンは分子が大きく、皮膚の外 われています。シクロスポリ 皮膚炎に保険適用になって使 市販されている外用剤として タイプもあるようですので、 ていない紅斑に対して、 いるのは、 に対して使用しても効果は上 性乾癬について使用はどうか 討する余地はあります。 な外用剤は作られていません。 いのでいまのところそのよう ムス)免疫抑制剤はアトピー性 はプロトピック軟膏(タクロリ 使用している医師もあるよう 顔面の盛り上がっ 尋常
  - Q⑩「温泉に度々行きますが、効能 す。ステロイドに戻る必要は うな温泉は乾癬にはよくな 塗り方の問題であると思いま のでしょうか?(五十代女  $\mathcal{O}$ ださい。」 ないと思います。塗り方につ いて主治医の指導を受けてく 中に皮膚病がかいてないよ
- Α たりしてストレスが解消され えって精神的にリラックスし なることはありません。 泉にはいることによって悪く きないかも知れませんが、 うひとつ皮膚の、 ますのでよいと思います。も 温泉に積極的な効果は期待で かさぶたで か 温

Α

ますね。」
ふやかして取れる効果もあり
含まれていますから、それを を悪化させる物質がたくさんすが、かさぶたの中には炎症

Q⑪「民間療法や、飲食物で少しで

Α

明されたものではありません。

いますが、科学的データで証

「民間療法でいろいろ言われて

て知強されたと思います。」での学習懇談会で漢方についでの学習懇談会で漢方についでの学習懇談会で漢方について知強されたと思いますが、ところ期待されている水準にとっているかどうか?ということであるのかどうか?といったとあるのかどうか?といったとの方での学習懇談会で漢方についての学習懇談会で漢方についての学習懇談会で漢方についての学習懇談会で漢方についての学習懇談会で漢方についる水準によっておりません。以前日生病院

りませんか? がよいとか・・・小林先生何かあ

(小林先生)漢方治療について

は阪大では積極的に取り上げ



かも知れませんが、私として

返して証明されることは必要思われることは実験的に繰り

それぞれ体験されていいなと

とは思われません。皆さんが癬の患者さん全ての人に効くだったかもしれませんが、乾

治った」と言ってる人は、そう

経過します。「これを使ったらり悪くなったりを繰り返してんし、その症状は良くなった的に原因が解明されていませ乾癬というものは、未だ根本

り・・・日光浴がよいとか、漢方

は、・・・・・カロチンを取った

りません。

食べ物として

うな民間療法は残念ながらあは自信をもってお奨めするよ

### 総会から







森会長挨拶



懇親会の会場では専門の先生方が熱心に質問に答えて下さいました。

## >◆会員体験談◆◇

## 乾癬と私」

## 三重県

以よ最切、四十歳半ばこ頃でこれます。というのが事実でございます。たが、今日は、情報を求めて「わらたが、今日は、情報を求めて「わらたが、今日は、情報を求めて「わらたが、今日は、情報を求めて「わらたが、今日は、まるの会長さんから交流のというのが事実でございます。こちらの会長さんから交流のというのが事実では、

うな記憶があります。 系のチューブ入りの薬を頂いたよ チョット治りにくいですよ」とい した。女医さんは診るなり「これは 愛知県の女医さんに診てもらいま 時愛知県で勤めていましたので、 皮膚科にでも診てもらうか」と当 きくなる一方で、「おかしいな一度 適当に薬をつけていましたが、大 ろうと安易な気持ちでおり自分で 薬をぬっておればそのうち治るだ つくらい湿疹ができまして、 私は最初、 今から考えるとステロイド 四十歳半ばに頭に二 まあ、

が、ますます悪くなり、頭部のかさそれを塗りつづけていたのです

ました。 今度は三重の近くの皮膚科に行きりました。これではいかんと思い、ぶたが段々広がって行く状態にな

ドクターが言ってきよるり、質、 性湿疹】ということでした。しかし に、同じドクターから「これは乾癬 に、同じドクターから「これは乾癬 に、同じドクターから「これは乾癬 に、同じドクターから「これは乾癬 に、同じドクターから「これは乾癬 に、同じドののがのできますよ」な かてことをいわれました。「困った かですね」ということでした。しかし とった。 とった がかってきますよ」な がたがと下へ降りてきますよ」な がですね」ということでした。 しかし

癬が広がってきました。首、胸、あしと最終的に足首まで乾ドクターが言われたとおり、顔、

いろ替えて、現在はドボネックスは、あれに替え、これに替えといろ重ねてきました。塗り薬について重ねてきました。塗り薬についてったがあれば、と思い早速入院し、PU治さねば、と思い早速入院してでも

たものを使っております。 軟膏とマイザー軟膏を練り合わせ

原因はわからないということでするのではないかなどとドクターするのではないかなどとドクターするのではないかなどとドクターから聞き、疑わしい歯は全部総入れ歯にとなってからカラオケも歌えない、となってからカラオケも歌えない、しゃべるのもしゃべりにくいとでしゃべるのもしゃべりにくいとでしまっても、乾燥にした。

扁桃腺は切らずにすみました。常は見つからないということで、も受けました。しかし扁桃腺の検査うことを耳にして、扁桃腺の検査影響があるかもしれない?」という度は、「乾癬は扁桃腺の状態が

その他、いろいろ原因になるようなものを考え、ストレスが乾癬が?というようなことも、自分にか?というようなことも、自分にか?というようなことも、自分に当てはめて考えてみましたが、ストレスを感じるような要職にあるトレスを感じるような要職にあるとでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあるにとでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが乾癬にあることでストレスが

配がありません。(笑) 「おかしいなあ?」。しかしば(笑)「おかしいなあ?」。しかしばかっていたかも知れない。そんな期よくなるかも知れない。そんな期よくなるかも知れない。そんな期よくなるかも知れないと思い、なっていたかも知れないと思い、なっていたかも知れないと思い、なっていたかも知れないと思い、なっていたが、現在退職後二年余りたっていたがも知れないところに、(笑)「おかしいなあ?」。しかしば(笑)「おかしいなあ?」。しかしば

しかし、今になって考えるに、自分としては仕事の上でそんな風にストレスを解消していたつもりでありますけれど、心の底には、自分をしては仕事の上でそんな風にすった。そういうことがストレスまった。そういうことがストレスになっていたのではないかなんてことも考えたりします。

現在では、仕事こそやめてはい現在では、仕事こそやめているようではないか。(笑)とやはりストレではないか。(笑)とやはりストレーがはないか。(笑)とやはりストレスが何かしらかかわっているのに思います。

中相手に長く考えられますとイラタバコをたくさん吸います。対局が、いわゆるヘビースモーカーでまた、私は囲碁が好きなのです

ているような感じもします。身にかゆみがまし湿疹も悪くなっです。タバコを多く吸いますと、全らい立て続けに吸ってしまうわけらい立て続けに吸ってしまうわけイラして、一局すむまでに十本く

タバコをやめれば、乾癬もよくなり、ひょっとすると全快するかも知れない・・・と思っているわけも知れない・・・と思っているわけですが、情けないことに意思が弱くいっこうにタバコを止めれない見え透いていることを考えいら立ち、これまですが、情けないことを考えながら、見え透いていることを考えないことがあいことを考えいら立ち、これまないことを考えいら立ち、これまないことを考えいら立ち、これを止めれば、乾癬もよくのが現状でございます。

終わらせていただきます。ましたが、こんな程度で私の話をまとまりのない話をさせてもらいいところに、思いつきばっかりのいがにあれていたべることが慣れてな



## 本会に多大な御尽力

# 1川邦彦先生御退官



吉川邦彦先生は長らく大阪大 管大学院医学系研究科分子病態 学大学院医学系研究に携わって では日本の皮膚医学界の先達と して私達の乾癬研究に携わって こられました。なかでもビタミ ンD3の研究では、同大学内科 森本先生と共同で、世界に先駆 森本先生と共同で、世界に先駆

> る薬理効果を明らかにされ、ビタミンD3軟膏の開発に繋がる道を 開かれました。このビタミンD3 軟膏の出現が、従来のステロイド が情でった乾癬治療外用薬が に、より副作用が少ない外用薬が に、より副作用が少ない外用薬が に、より副作用が少ない外用薬が が増えることになったのは皆さ んご存知のとおりです。

でタミンD3軟膏は年毎に進歩 成長し、なお新薬が続々開発され るだろうと推測されます。いまや 万という乾癬患者に光明を与えて 下という乾癬患者に光明を与えて ち大阪乾癬患者友の会の会員は吉 ち大阪乾癬患者友の会の会員は吉 ち大阪乾癬患者をの会の会員は吉 た大阪乾癬患者をの会の会員は吉 を寄せてきました。その先生も本 を寄せてきました。その先生も本 を寄せてきました。その先生も本 を寄せてきました。その先生も本

私たちは先生の退官を限りなく私たちは先生の退官を限りなくがます。

### 「資料

ラノサイト, 真皮の繊維芽細胞 が注目を集めている。 タミンD3が有効であるとの説 癬などの皮膚疾患に, ンD3の作用を受けている。 いても表皮ケラチノサイト、 タミンD3には細胞の増殖にお 究で明らかとなった。 でもあるという事実が最近の研 「皮膚は,ビタミンD3の産 場であると同時に、 この事実との関連において乾 主要な構成細胞が、 活性化ビ 作用 活性型ビ ビタミ の場 メ

(万有ビデオライブラリー) 吉川邦彦」 平成二年四月十五日

(10)

### 定例総会アンケートのまとめ

から治ってゆきますが、治ってよくなって行くとき は、どんな感じなのですか?

- ●乾癬の真の原因が知りたい。
- ●食生活、食事療法などあれば知りたい。
- ●新しい薬のことや、その副作用などの詳しい情報。
- ●ビタミンD3軟膏と妊娠の関係。
- ●完治した例はありますか?またその期間を教えてください。
- ●治療が出来て、なおった例はどれくらいありますか?
- ●薬ではないのですが、カルシウム強化の乳飲料に、 ビタミンDを強化した 商品があります。このような 牛乳を飲んだ場合、何らかの影響(良い、悪いとも) はあるのでしょうか。
- ●医学的に、原因の解明が何故進まないのか疑問です。多くの患者に共通したデータがないのでしょうか? (例えば遺伝性のもの、虫歯の治療によるもの、ストレス等) 最も多い理由などが分れば知りたい。
- ●乾癬とタバコの関係が知りたい。
- ●やはり効果があって副作用の無い治療法です。
- ●完全に治癒できるような手法がいつごろできるか?
- ●長年になりますので、だいたい分っているつもりですが、早く完治する薬なり、治療法ができれば・・・・とそればかり願っています。
- ●何もかも分らないので、何もかも知りたいです。
- ●眼のかすむのはチガソンのせいでしょうか?別の 症状でも何でもこれのせいにしていますが・・・。
- ●血圧の薬との相互関係が知りたい。
- ●薬、治療方法の最新情報。
- ●乾癬の皮膚のケアについて。

### ③会報についてご意見、ご感想をお書きください。また会報に取り上げて欲しいことが ありましたらお書きください。

- ●非常によくわかって喜んでおります。質問に対する回答など、バックナンバーを読み 返すと忘れていたことを思い出せるので重宝しております。
- ●普段の生活の中で摂ったらよい食品について知り たい。
- ●刺激が少ないトリートメント・ムースの紹介記事。
- ●皮膚病に良いといわれている温泉の特集記事。
- ●生命保険加入に関しての情報など取り上げてください。。
- ●情報が豊富で参考になっています。新しい医学の 情報も取り上げてください。
- ●会報は毎回楽しく勉強になります。

### ④今回の講演「乾癬のビタミンD治療について」「乾癬の治療の副作用」についてのご感想は?

### ①最近の症状で気になることがありますか?

- ●今まで、季節の変わり目に悪化するが、特に今年 はきついです。空気が乾燥すると悪くなる。特に頭 のフケが多くなり一番辛い。
- ●皮膚は落ち着いていますが関節症乾癬です。ネオーラルを飲んでいますが、手足にしびれがあります。ネオーラルを飲む前はチガソンを飲んでいたのですが、そのころよりもしびれが強くなっています。
- ●歯医者でもらった抗生剤が合わなくて悪化しているのですが、今までと悪化の仕方がちがっていて関節ができやすく治りにくくなってきていて以前より膝が痛いのが不安です。膿疱性乾癬から関節症性乾癬に変わることはあるのでしょうか。
- ●オキサロールを塗って症状は落ち着いているが、 かゆみがあります。(チカチカ、カッカというかゆ み)やむを得ないでしょうか。夜ぬったら翌朝かゆ みは消えております。
- ●夏より冬のほうがかゆみが出てくるので困ります。 掻いてしまって悪化します。
- ●爪の変形が気がかり。
- ●11月頃より4月頃まで、冬場、寒くなると特に体 全身に出ます。
- ●治りにくい部分があるのがいまいましい。
- ●長時間椅子などに座っていると、おしりの部分に できているところが痛くなる。
- ●今年の夏の発症のため、今は毎日毎日が症状の変化でオドロクばかりです。
- ●足と頭に3年前からできていますが、今年の9月から手や背中、腰にも出始め増えてきたことが心配です。
- ●右手薬指の関節炎。仕事上コンピューター使用多く業務に支障あり、以前は夏に症状が一時的によくなっていたが、今年はよくならなかったので今の季節一層悪化している。
- ●足の裏の肥厚性部分での尋常性乾癬の軽減に困っています。
- ●頭のフケが、特に冬季にひどくなっています。
- ●最近ストレスを感じることがあり、症状が悪くなってきていると感じています。
- ●関節の変形。
- ●全身のかゆみ。爪の乾癬。

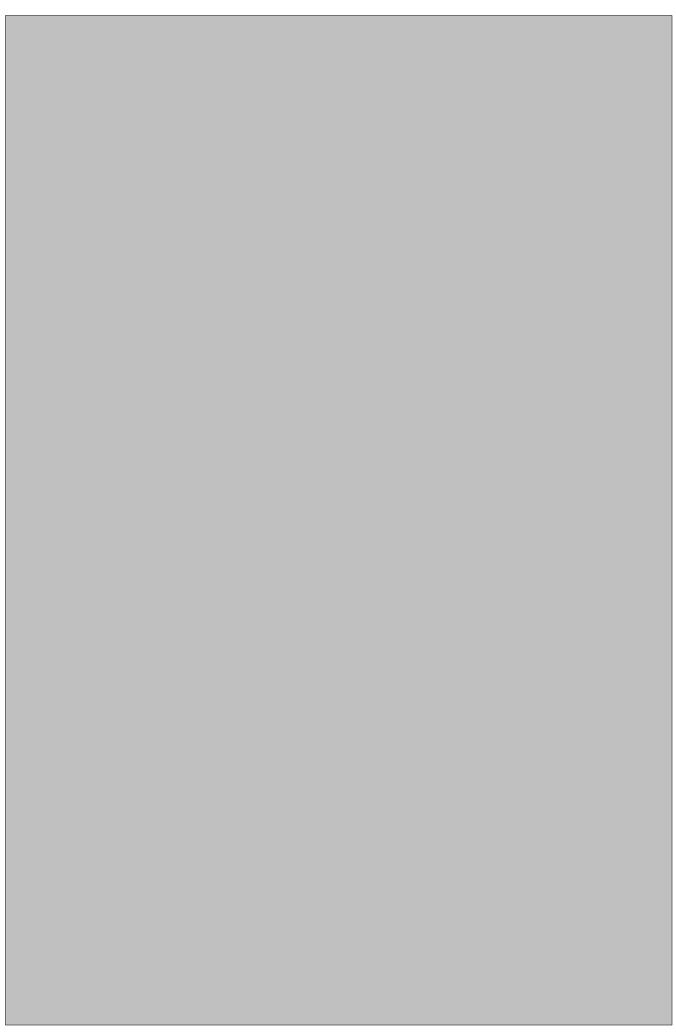
### ②乾癬について知りたいことがありますか?

- ●乾癬と思っていても、炎症がきつい時は、他の皮 膚の病気と合併していることはないのでしょうか?
- ●民間療法が知りたい。飲食物で少しでも乾癬に有効なものはないでしょうか。
- ●これからどんな乾癬の新薬がでるか関心があります。
- ●自分は色が白く抜けたように丸くなっている中心

### -⑤体験発表のご感想は?

- ●ここ1~2年虫歯で歯科に行き、そこでもらった抗生剤が合わなくて悪化すること2度あったので歯は関係あるのかなと思っていたのですが、関係ないことがわかって面白かったです。
- ●完治、または症状が治まった方の体験談が聞きた かった。
- ●皆症状が違うので、大変参考になりました。
- ●参考になりました。
- ●患者しかわかりえないストレスを共有できました。
- ●同じ病気を持つ患者さんにお話しを伺えることは すごく安心します。共に頑張って歩んで行こうと思 え、心強く思えました。
- ●時間が少ないようで、体験発表の時間をもう少し 多くしてください。
- ●非常に参考になりました。
- ●皆、同様の経過、苦労があるように思えました。
- ●ストレスについていくつかユーモアをまじえて話されました。私もストレスについて実感しております。同じ思いの人がいることを知り心強く思いました。
- ●私もイライラによりタバコの量が増える場合があり、症状は悪くなる傾向がありますので注意します。
- ●大変勉強しておられます。
- ●専門的に良くご存知と思いました。
- ●まこと、同感です。
- ⑥会の運営面の提言、その他望むこと何でもお書きください。(今回は日曜日の開催でしたが、ご意見があれば重ねてお書きください)
- ●会員ではないのですが、HPは時々拝見させて頂いてます。きれいだし見やすいですね。
- ●私は月曜日が休みなので、できれば平日に開催していただきたいです。
- ●できれば、東京の勉強会とは別の日程にして欲しい。
- ●懇親会は年代別の方がいい。共通の悩みなど話し やすいと思う。
- ●日帰りで行ける温泉の企画など。
- ●東京の会と日程をずらしていただければありがたいです
- ●いろいろ書き留めたいので学習会場に机があれば よいと思う。
- ●大変お世話になりました。初めての参加ですが、今後このような会には進んで参加したいと思いました。
- ●日曜日がよいと思います。
- ●学習会開始時刻、12時30分は微妙です。
- ●学習会場はもう少し明るくしてください。メモが 取れる程度に。
- ●日曜日であれば、来れるので良いと思います。
- ●役員の方々にはいつもお世話になり、ありがたく 思っています。今後とも宜しくお願いします。
- ●土曜日にしてもらったほうが良い。地方での開催 も考えて欲しい。(広島)

- ●薬には、副作用がつきものと思っていて、いつも こわごわ塗っていたが、安心してぬれる。
- ●ボンアルファ・ハイを使用したいと思っていましたので、よくわかりました。ありがとうございました。
- ●だいたい知っている話だったのですが、塗り方の せいで皮疹の周りの皮がむけると いうのは初めて知 りました。今までこんなものかなと思っていたので すが、塗り方が悪いとわかって新鮮でした。今晩か ら気をつけてみます。ついつい広げてしまうんです よね~。
- ●よかったと思います。もっと聞きたかったです。
- ●内容が、わかり易かったです。
- ●大変よくわかりよかったです。(病院ではなかなか話をしてくれませんでした。)
- ●いろいろ知らないことがあったので、良かったです。
- ●大変よかった。実用的で勉強になった。
- ●ボンアルファ・ハイのお話はためになりました。 副作用に関しては漠然としか知らなかったので、詳 しいお話を聞いて安心できました。
- ●医師の診断の大切さ、我流の塗布の恐ろしさを痛感しました。
- ●すごくわかり易く、勉強になりました。ありがとうございました。「くすりはリスク」正しく使えば副作用の恐れなく安心して使えることがわかりました。
- ●非常にオドロキ。簡単に思っておりましたが、これからの治療に 力強いお話、ありがとうございました。
- ●副作用が出て、治療に効果のない薬は使用したく ない。
- ●薬の塗り方が間違っていたことがわかりました。
- ●よくわかりました。
- ●具体的で分りやすく聞けた。受診時には副作用の 話まで聞く時間がないので今日のお話は有意義でした
- ●副作用については、自分で調べて理解しているつもりだが、医者にも聞くようにした方がいいのかなあ。
- ●非常に参考になりました。
- ●基礎知識として参考になりました。副作用については怖いですが、薬を過信せず、リスクを恐れず、薬と付き合っていかなければと思いました。
- ●乾癬用の治療薬について副作用など再認識しました。
- ●薬のことをもっと良く聞き使用すればよかったと 思った。
- ●副作用知らないことがあったので良かったです。
- ●ビタミンDについては、私の断片的な知識がつながりました。副作用については、怖がることはないと思うのですが、やはり気になり理解できました。
- ●専門的で消化しかねた部分がありました。
- ●少しわかりにくい。レジメが欲しかった。副作用 のところは大変よく分った。恐ろしくなった。





★編集局の方では皆さんの原稿を募集しています。乾癬についての 15 自分の体験、自分が行っている治療法、日常生活で心がけているこ
、 たずいまったま、その地位でも構いません。エッセイ・詩・ と、乾癬治療に役立った事、その他何でも構いません。エッセイ・詩・

短歌・俳句などもぜひ投稿してください。お待ちしています。

- ★ 「PSORIA NEWS」では「乾癬Q&A」コーナーを設けています。症状や治療法、薬など乾癬に関する質問がありましたら編集局までお寄せ下さい。代表的な質問などを選ん で、相談医などの先生方に会報上で答えて頂こうと考えています。
- ★「大阪乾癬患者友の会」の幹事会は全て会員や相談医の方のボランティアで成り立ってい ます。会では幹事になって頂ける方を募集しています。幹事の人数が少なくて大変困ってい ます。自分のやれる範囲でもちろん結構ですから、ぜひお手伝い下さい。当面次の仕事をお 手伝い頂ける方を探しています。 1) 定例総会等行事のボランティア 2) 会報送付作業の ボランティア 3) ホームページ管理等のボランティア 4) 幹事会参加メンバー(5名程度)

### **「ホームページのご案内**

大阪乾癬患者友の会(梯の会)では、ホー ムページを作成・運用しております。 乾癬 についての治療法・薬・生活上の注意や総 会のお知らせ・会報の抜粋・掲示板・乾癬 関係のホームページへのリンクなどが掲 載してあり、役に立つ情報が一杯です。ぜ ひ御覧になって下さい。ホームページア ドレスは下記の通りです。



### http://derma.med.osaka-u.ac.jp/pso/

### 会員の皆さまへ 会費納入のお願い

年会費を下記の要領で徴収させていただいております。より充実した会の運営のため何卒、ご 理解のほど宜しくお願いいたします。

費:年間 3000円

納入方法:郵便振替

納入期限:毎年3月末日までに納入お願いします。振込用紙に必要事項を記入のうえ郵便局 の振り替え口座に振り込みをお願いします。 会費につきましては、未納の場合、自動的に退会 となります。受領書は会報発送時に同封いたしますが、振り込み用紙の領収証を保管願います。

郵便振替 口座番号: 0920・2・155745「 大阪乾癬患者友の会」

### 「PSORIA NEWS」第15号 2003年(平成15年) 2月

発行:大阪乾癬患者友の会(梯の会)

事務局:550-0012 大阪市西区立売堀6丁目3番8号 日本生命済生会附属日生病院皮膚科内

TEL 06-6543-3581 Ext. 159 FAX 06-6543-3418 E-mail psoadmin2@derma.med.osaka-u.ac.jp 発行責任者 森豊彦(会長) 小林正(編集責任)